

+Active
Special
Camp

Summer Camp 2019

カヌー&カッター大冒険キャンプ

～限らない想像と冒険心を育みます～

開催日程：2019.08.21(水)～23(金) 開催場所：+Active Biwaco Center

キャンプの3日間をふりかえろう！

【 しゅっぱ〜つ！ 】

お見送りのおうちの人たちに手を振ったら、キャンプのスタートです。
移動中は、お友だちやリーダーとおしゃべりをして楽しく過ごすことができました。
電車の窓から、びわ湖が見えてくると「きれいだね!」「早くつかないかな〜」
などの声が聞こえてきました。

【 みずうみでおよう！ 】

びわ湖青少年の家に到着し、みんなでお昼ご飯を食べたら、着替えて湖水浴のスタートです！
湖はとっても気持ちよかったね。泳いだり、魚を探したり、貝を集めたりと、思いっきり遊びました。
「魚つかまえた!」「きれいな貝があったよ!」など元気な声がとびかいていました。
着替えた後は、今日から3日間お世話になる、
びわ湖青少年の家の浜をみんなできれいにしました。

【 おたのしみプログラム 】

夜ごはんを食べたら、体育館でゲーム大会です！
リーダー達から出されるゲームにみんなで挑戦しました。
初めて会ったお友達でも、一緒にゲームを楽しむうちに気がつけば仲良しに。
「がんばれー」「こうしたらいいよ」など協力する声や、
笑顔をたくさん見ることができました。

【 カヌーにちょうせん！ 】

2日目の午前中は、カヌーに挑戦です。
カヌーは、みんなで声を掛け合いながらパドルを動かして進めます。
しかし、思った通りにはなかなか進みません。あっちに行ったり、こっちに行ったり…。
それでも、みんなで力を合わせて漕いでいると、どんどん上手になって無事全員ゴールに
たどり着くことができました。よく頑張ったね！



【 ザリガニつり 】

カヌーを待っている間はザリガニつりをしました。

竿にスルメのエサをつけたら、川にゆっくり入れました。

ザリガニは隅のほうに隠れているので、あせらずじーっと待っていると近寄ってきたね！

何度か竿をあげる時に逃げられてしまう事もあったけど、みんな上手になって、たくさん釣ることができました。

初めてザリガニを触った子もいて、ちょっとドキドキしたね。



【 カッターでだいぼうけん！ 】

午後からはカッターにのりました。

カヌーとは違い、30人も乗れる大きな船にみんなわくわく。

カッターのパドル「櫂(かい)」はとっても重かったね。みんなで運んで、リーダーと一緒に協力して漕ぎました。

みんなのおかげでカッターをゴールまで進める事ができたよ！

ゴールに着いたら、今度はカッターからジャンプで湖に入りました。

大きなジャンプができました。とってもかっこよかったよ！

ちょっと怖いお友達はゆっくり入って、みんなで泳いで気持ちよかったね。



【 フレンドシップタイム 】

夜ごはんを食べたら、フレンドシップタイムです。

キャンプの思い出をしおりに描いたり、仲良くおしゃべりしたり、

お友達にサインをもらったりと、宿舎で過ごす最後の夜をそれぞれ好きなことをして楽しみました。

たくさんのお友達やリーダーと楽しくすごせたね。



【 クラフトにちょうせん！ 】

3日目は石のペンダントをつくりました。

まずは、どんな形を作りたいのか自分で考えて、「かっ石」という四角い石にデザインをしたら、ヤスリでその形に削っていきます。どんどん形を変えていく石に子どもたちもどんどん夢中に。

最後は、出来上がった石に紐を通してペンダントにしたら完成！

時間ギリギリまで取り組み、自分でデザインをしたペンダントを完成させた子どもたち。

どれもステキな作品ができあがりました。



【 保護者の皆様へ 】

カヌー&カッター大冒険キャンプにご参加いただき、ありがとうございました。

キャンプは生活が基本です。自分のことは自分でします。子ども達はキャンプ中、できる限り自分のことは自分でしました。自分の事が終わった子は、お友達の事も協力してあげます。キャンプの生活は1人ではなく、いつもそばに誰かがいて、協力するから楽しく過ごすことができます。そんな子どもたち同士の関わりが、これからの大きな成長の糧になることを願っています。

最後になりましたが、保護者の方々のご理解・ご協力のもと、日々成長していく子どもたちを見守り、キャンプに送り出していただき感謝いたします。今後ともプラスアクティブの活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。